

登録コード:MH1A6400 開講年度:2026		授業科目区分	保健師コース 必修
科目名	健康危機管理【22M～24M】 Health Crisis Management		
担当教員	五十嵐 久人 富澤 真澄・石田 史織		
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	看護学専攻/4年 後期(前半) 火曜・4時限		
単位数、講義室	1 単位	保健学科 1 1 1 講義室	遠隔授業科目
信大コンピテンシー	非該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素	⇔	授業の達成目標
	MH23カリ・保健・看護		
	≪基礎的・専門的な知識と技能≫看護専門職者に必要な幅広い教養と基礎的・専門的な知識・技能を修得し、さまざまな状況で活用できる。	⇔	公衆衛生看護に特化した危機管理の実際を理解することができる。
	≪科学的探求力≫変化し続ける社会で派生する多様な課題に対して、地域・国際的な視点から、科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と、課題克服や目標達成に向けて生涯をかけて取り組む力が身についている。	⇔	様々な健康危機に対して、公衆衛生看護の役割とそれらに対応する方法を理解する。
授業で学べる「テーマ」	防災減災		
全学横断特別教育プログラム			
授業概要	個から社会全体までの幅広い健康危機について学び、理解することを目的とします。 本授業は、4年次前期に学んだ「公衆衛生看護学実習」「統合実習」の知識を前提とし、4年次後期の「公衆衛生管理論」の内容と相補的に学んでいくことになります。 本授業は、担当教員の保健師として、および各専門分野のゲストスピーカー（行政職、保健師等）の実務経験を活かして講義を行います。		
授業計画	第1回（9月29日）健康危機管理の保健師活動 第2回（10月6日）様々な自然災害 第3回（10月13日）避難所で生じやすい健康課題 第4回（10月20日）災害次の歯科保健 第5回（10月27日）精神緊急対応（ゲストスピーカー） 第6回（11月10日）被災地での保健師活動の実際（ゲストスピーカー） 第7回（11月17日）災害のクロスロード演習 第8回（11月24日）まとめ、授業アンケート実施		
授業の進め方	授業は、スライドと配付資料に基づき進めて行く。ゲストスピーカー（県・市町村保健師等）からの講義やグループワークにより進める。		
テキスト、教材、参考書	エssenシャルズ地域看護学 医歯薬出版 標準保健師講座② 公衆衛生看護技術 標準保健師講座③ 対象別公衆衛生看護活動 国民衛生の動向		
成績評価の方法	各講義ごとのグループワーク、課題に基づき、総合的に評価する。総合評価の配分は、グループワーク60%、レポート40%とし、総計が60%以上を合格とする。		
成績評価の基準	公衆衛生看護の基礎を学習した後に実施する教科であり、応用的な思考と積極的な態度を評価する。グループワークおよびレポートは、(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、「卓越している」秀。(i) から(v)の5項目を満たし「かなり上にある」優。4項目までできていれば「やや上にある」良。3項目までできていれば「水準にある」可。 秀：100－90点 優：89－80点 良79－70点 可69－60点		
事前事後学習の内容	【事前学習について】 次回の授業内容に該当する分野について教科書、参考書や実習の資料などを読み、予習しておく。 【事後学習について】 授業の中で興味をもった内容や自身の中で理解が不十分と感じた内容について教科書、参考書、講義で配布された資料などを読み、知識を深める。 本授業の単位修得には45時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間15時間（2時間×7.5回）＋自己学習時間30時間（4時間×7.5回）＝45時間 ※以上の自己学習時間を考慮して、事前・事後学習に意欲的に取り組んでください。		
学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	ゲストスピーカーとの調整により日程が変更になることがあります。日程の詳細は改めて連絡します。 オフィスアワーは随時です。 科目を担当する教員は学外指導等で不在となることが多いので、あらかじめe-mailで在室をご確認してください。		

学生へのメッセージ並びに質問 ，相談への対応	質問への対応：五十嵐久人 higaras@shinshu-u.ac.jp 石田史織 shioriis@shinshu-u.ac.jp 富澤真澄 masumitmzw@shinshu-u.ac.jp
---------------------------	---